



「宮本武蔵の鯨退治」
(前期4/12~5/8)

「みかけハこはるが
とんだいい人だ」
(全期)



会期中のイベント<講演会>

4月23日(土) 「国芳の遊び心」

【講師】秋田達也(当館学芸員)

5月14日(土) 「国芳の画想」

【講師】岩切友里子(浮世絵研究家/本展監修者)

5月21日(土) 「国芳と国貞・広重」

【講師】浅野秀剛(大和文華館館長)

○時間/いずれも午後1時30分~3時

○会場/美術館1階講演会室

○定員/150人(当日午後1時から整理券を配布します。先着順)

※いずれも聴講は無料ですが、本展の観覧券が必要です。



「通俗水滸伝豪傑百八人之壹人
短冥次郎阮小吾」(後期5/10~6/5)

その他の展示

開催期間 4月12日(火)~6月5日(日)

同時開催
常設展

- 西国三十三所 アラカルト
- 端午の節句 五月人形
- 印籠と根付
- 小さな工芸

次回開催予定
特別展

開催期間 7月5日(火)~7月18日(月・祝)

- 第57回 全関西美術展

◆ 学芸員のおススメコレクション ◆

大阪歴史博物館 春のおどりパンフレット

今年の4月も、大阪松竹座でOSK日本歌劇団の「春のおどり」が開催されます。2004年に再生されたNewOSKが復活公演し、毎年続けられています。この「春のおどり」は、もともと大正15年(1926)4月公演(当時は松竹楽劇部)に始まり、戦前・戦後期の大阪では「大阪名物」とまでいわれるほど、大人気の少女レビューでした。写真は昭和22年(1947)、大阪松竹歌劇団時代の「春のおどり」パンフレットで、千日前にあった大阪劇場(大劇)での公演です。戦後の物資不足から粗悪な紙に印刷され、それがかえって表紙の劇団員に独特な妖艶さをまもわえています。(大阪歴史博物館学芸員 澤井浩一)

※今回紹介したパンフレットは、常設展示場7階上方芸能の展開コーナーにて展示中です。

大阪歴史博物館 [住所] 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32

[TEL] 06-6946-5728 [FAX] 06-6946-2662 [アクセス] 地下鉄「谷町四丁目」9号出口前

[ホームページ] <http://www.mus-his.city.osaka.jp>



松竹歌劇団パンフレット 昭和22年(1947) 大阪劇場 大阪歴史博物館蔵

大阪市の博物館・美術館・動物園
8ON The Osaka
 8Museums' Network【イトオン】

★8ONのメンバーは…

大阪市立東洋陶磁美術館/大阪市立科学館/大阪市立美術館/
 天王寺動物園/大阪城天守閣/大阪歴史博物館/
 大阪市立近代美術館建設準備室/大阪市立自然史博物館